

この度はお問合せ頂きましてありがとうございます。下記にご記入いただき FAX にて送信くださいませ。
下記□のいずれかに✓してください。

お見積 ご発注

【 クランプ・ジョイント類 】

会社名 (フリガナ)	
住所	〒
ご連絡先	TEL FAX
ご担当者様氏名 (フリガナ)	
携帯電話番号	
メールアドレス	
ユニック指定	あり ・ なし ※該当するものを○で囲んでください。
回答希望	<input type="checkbox"/> 大至急 <input type="checkbox"/> 当日対応 <input type="checkbox"/> 翌営業日中 <input type="checkbox"/> 1週間以内
<input type="checkbox"/> 私は、次項「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」の内容に同意します。	

(※)の商品は受注後生産品ですので、ご注意ください。

商品名	数量	商品名	数量	商品名	数量
φ48.6 クランプ 直交		パワー兼用クランプ直交 (φ48.6/φ42.7) PCL101		ジャッキ付きキャスター SCJ200	
φ48.6 クランプ 自在				ジャッキ付きキャスター SCJ150	
兼用単クランプ 穴付き		パワー兼用クランプ自在 (φ48.6/φ42.7) PCL102		ジャッキ付きキャスター SCJ130	
兼用単クランプ 穴無し				ジャッキ無しキャスター SCP200	
φ48.6 三連クランプ Y111 自在		クイックシステムクランプ QSCL109 直交自在兼用タイプ		ジャッキ無しキャスター SCP150	
φ48.6 三連クランプ Y110 直交				ジャッキ無しキャスター SCP130	
羽子板クランプφ48.6					
羽子板クランプφ42.7		60角×60角クランプ Y-113 自在		固定ベース φ48.6	
クイッククランプ直交 QSCL107		60角×60角クランプ Y-112 直交		自在ベース φ48.6	
クイッククランプ自在 QSCL108		垂木止めクランプ 平行		ジャッキベース φ34×380 mm	
マイティキャッチ HCCR-ML		垂木止めクランプ 自在		自在ジャッキベース φ34×380 mm	
キャッチクランプ 65 直交		垂木止めクランプ 直交			
キャッチクランプ 65 自在		垂木止めクランプ 45型 平行			
座マルキャッチ 100 φ48.6		垂木止めクランプ 45型 自在			
座マルキャッチ 100 φ42.7		垂木止めクランプ 45型 直交			
φ48.6×φ60.5 クランプ Y-121 自在		筋交止めクランプ φ48.6			
φ48.6×φ60.5 クランプ Y-120 直交		筋交止めクランプ φ42.7			
シートクランプ φ48.6		幅木止めクランプ φ48.6			
シートクランプ φ42.7		幅木止めクランプ φ42.7			
φ48.6×60 角クランプ 自在					
φ48.6×60 角クランプ 直交		コーナージョイント			
φ42.7×60 角クランプ 自在		直線ジョイント			
φ42.7×60 角クランプ 直交		ボンジョイント			
		マルチジョイント			
		異型ジョイント			

反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

申込者は、本サービスの利用申込にあたり、現在および将来にわたって次の(1)のいずれにも該当しないことを表明し、かつ(2)の各号のいずれかに該当する行為を行わないことを確約いたします。

なお、申込者が(1)のいずれかに該当し、もしくは(2)の各号のいずれかに該当する行為をし、または(1)に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、当社は何らの催告を要せず、直ちに本取引を停止または解約できるものとします。この場合、申込者は、当該解約等により損害が生じた場合でも、当社に対し一切の賠償請求を行うことができず、また当社に損害が生じた場合はその一切を賠償するものとします。

(1) 属性に関する表明・確約

申込者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下これらを「暴力団員等」という。)に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- A. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- B. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- C. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用してしていると認められる関係を有すること
- D. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- E. 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

(2) 行為に関する確約

申込者は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

- A. 暴力的な要求行為
- B. 法的な責任を超えた不当な要求行為
- C. 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- D. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当社の信用を毀損し、または当社の業務を妨害する行為
- E. その他前各号に準ずる行為